

医学部医学科・歯科口腔外科学講座

研究テーマ：インプラント埋入のための骨増生

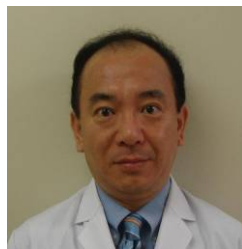
キーワード：骨再生、骨増生、三次元的培養骨

予測される技術成果・効果：  
自己の細胞で作製した移植骨の獲得

事業化が期待できる分野：  
細胞の三次元培養、オーダーメイド移植骨の作製と流通

概要

歯科インプラント治療において、上顎骨、下顎骨の骨吸収が著しく骨量が不十分で義歯の安定が悪く、かつインプラントを植立することができない患者さんにインプラント治療が受けられるように、自己の細胞で作製した移植骨を移植し骨の増生を行い、インプラントの植立を可能にする。



やまもと がく  
名前 山本 学  
職名 教授

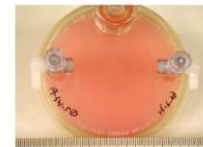
主な経歴：医学博士（滋賀医科大学）  
所属学会：日本口腔外科学会（評議員）、日本口腔科学会（評議員）など

■ 内容

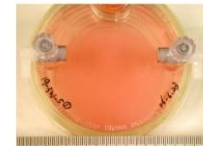
上顎骨あるいは下顎骨の骨量が不足している歯科インプラント患者において、腸骨穿刺により骨髓液を採取し、回転式3次元培養装置で約4週間、培養して移植骨を作製する。この移植骨を上顎骨あるいは下顎骨の骨量の少ない部位に移植し、骨を増生した上で歯科インプラントを植立し、咬合・咀嚼機能を回復する。



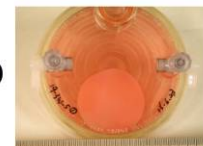
2D



6D



10D



参考文献： *In Vitro Cell Dev. Biol.-Animal* ・ 39: 368-374 ・ 2003  
*In Vitro Cell. Dev. Biol.-Animal* ・ 43 ・ 49-58 ・ 2007

特許・共同研究等の状況	なし
希望する連携形態	共同研究 受託研究 その他
希望提携業種	移植骨の作成及び流通に従事している企業